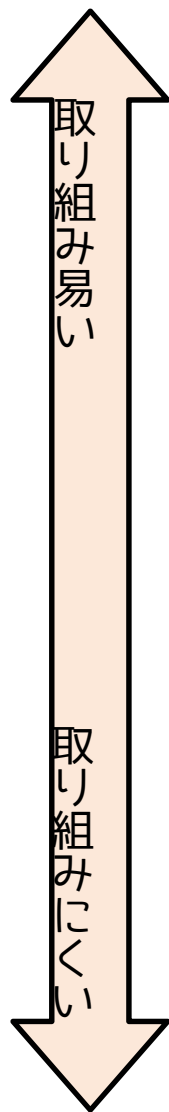


学校評価推進会議まとめ 『今町小学校をよりよくするために』 【2019年1月31日】



◎学力向上 ～そのためにできること～	◎相互理解（児童と児童、教師と児童、学校と家庭）	◎当たり前のことを大切にする	◎職員室の意識改革
<ul style="list-style-type: none"> ○教材・教具の工夫 (視覚支援) ○少人数指導や個別指導 (算数道場・国語の広場) ○職員（子どもに関わる大人）を増やす ○朝食支援の回数を増やす (心とお腹を満たす) ○保護者の意識を変える (子どもの学校の準備、大学や将来について等) 	<ul style="list-style-type: none"> ○管理職ときちんと話をする ○統一すべきことは必ずそろえる ○レクリエーションをもつとする ○教師間の情報の共有 ○委員会(クラブ)の内容の見直し ○健康問題に対する啓発 ○子どもと向き合う時間の確保 ○教師が専門性を高める（得意分野をもつ） 	<ul style="list-style-type: none"> ○善行は、その場ですぐ褒める (気付く目をもつ) ○報告・連絡を面倒がらない (保護者とのつながり、管理職への報告) ○繰り返し褒める（具体的に伝える） ○人それぞれの「当たり前」を共通理解する ○保護者の考えや思いを理解する。子どもの背景を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○フレンドタイムの継続・深化 ○先生同士も互いに認め合う (褒める) ○全ての児童に関わろうとする 教師の姿勢（手がかからない子をもっと褒める） ○通信等で学校の様子を積極的に発信する ○学校のルールの見直し、共通理解 ○忌憚のない意見交換 ○生徒指導、特別支援等の部会の開催 ○時間を意識し、成果を問う (費用対効果) ○一人一人がめざす教師像を明確にもつ